

明日の美しいわがいわき市をみんなで考えよう

生活環境の総合整備を

この辺でふるさとの見直しを

盛岡市の官庁街 左端が裁判所の石割桜 中央が岩手県庁の大イチョウ 突き当たりの市役所に向かうトチの並木



盛岡市内の中津川畔 歩道を狭くして残した大イチョウ

盛岡市内の中津川畔 歩道を狭くして残した大イチョウ
下水道、公園、緑地などの水と緑に囲まれたマチ。

◎環境の整ったマチ。道路上

美しい地域社会 あるべき地域社会とは、第一に、人間の生活する環境を総合的に整備することだと思います。

◎児童から老人まですべての人々が、喜びと生きがいを感じながら生活出来るマチ。それは社会福祉の理想。

◎活力のある産業、高能率の都市近郊型農業、経営安定、健全な発展を目指す商工業、交通網の発達、版路の開拓、情報充備の観光。

◎安全、衛生的で健康なマチ。交通事故や災害も公害もないマチ。社会の運営意識に支えられたコミュニティの形成、各種スポーツ施設が充実し、文化活動、社会体育が活発なマチ。

◎良い教育の場があり、教育活動が盛んである。文化、スポーツ活動の輪の広がるマチ。

◎地域の個性や役割を考えて、第二に、地域の個性を考え方で、第三に、住民の個性、何でも役所任せの態度は…

第三に、住民自治、すなわち住民参加の行政を考えましょう。

行政が住民自身のものになっていくか、住民が代表者選び、住民の税金で仕事をしてもらっているか、何か出来る、何か出来る

るわけで、税金は取られるものでなく、地域住民の会費だと思ったらどうでしょう。税金を取られると思うから何でも役所任せにす

る。つまり社会を良くするための事、すべてを行政でやりなさい、予算の足りないのはそっちのせいだと言ふ住民の姿勢、半面、行政

側の特権意識をもつてやつたと書

う態度、お互いに身返って見る点です。

地域を良くするために市に何

持っています。地域の個性を發揮

市は周辺の農山村にサービスする

か、して社会に貢献しているのと同

じに、マチは生きものです。

どんな地域でもそれぞれ個性を

あります。人間がそれぞれの個性を生

かして社会に貢献しているのと同

うとうでしょう。税金を取られる

か、価値の基準を外でなく、自

分の心の中に求め、内心の声に耳

を傾けましょう。

自然、人間との調和、人間と人

間との調和は奉仕であり愛情で

なくしてはいけない方言

ふるさとの山は

あります。人間の喜び

がどこから生まれる

か、それがいつから生まれる

か、いつから生まれる

</div

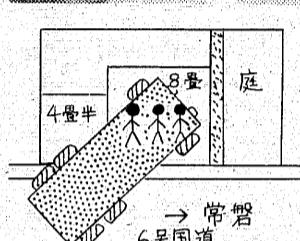
減らぬ積載オーバー

国道事務所 道路を守る運動無視

○:「道路をまもる協同」(建五日、勿来車両検査所で特殊車両の取り締まりを実施。この結果、車両として道路管理者の許可が必要で、三台が車両制限令に触れる。運転者、運送業者が後を絶たない。同制限令では通行車両の総重量や長さ、高さなどが決められた。同制限令は通行車両の総重量や長さ、高さなどが決められた。

○:磐城国工事事務所は二十

重車両の運送業者(二十社のと)



【民家に突っ込んだ居眠り運転のトラック、白矢印が車の前部】
印が後部。門内は死んだ一枝さん

【同日午前四時十分ころ、同町傾城一〇地内6号国道で、平から泉方面に向かっていた千葉県旭市仁玉六四七、運転手石毛敏(いわお)(三色)運転の大型トラック(十一t)が、道路左側のガードレールを突破し、歩道を乗り上げて国道沿いの会社員森康昌さん

【下敷きになつて即死したほか、老婆と幼児、それに運転手の三人が重傷を負う。怪事が起きた。また民家はトラックが突っ込めてメチャヤメチャとなつた。】

【同日午前四時十分ころ、同町傾城一〇地内6号国道で、平から泉方面に向かっていた千葉県旭市仁玉六四七、運転手石毛敏(いわお)(三色)運転の大型トラック(十一t)が、道路左側のガードレールを突破し、歩道を乗り上げて国道沿いの会社員森康昌さん

未明、居眠り運転手も重傷

少女死に、祖母、妹ヶガ

トラック、民家に突つ込む

(左)方に突っ込んだ。

この事故で、常磐自動車道から救助隊と救急車が出動したが、道路沿い奥の八畳間に東向きに並んで眠っていた家族のうち、一番手前

にいた森さんの長女一枝さん(二

・二歳)がトラックの下

敷きこなし全身を強く打つて即死したほか、森さんの母ハルヨさん

